

# 群馬県

## 精神障害のある人の円滑な 地域移行に向けて

群馬県では、精神障害者の地域移行の推進に向けて、障害者自立支援協議会の中で、相談支援従事者等の人材育成や退院促進支援部会の開催、シンポジウムの開催等の取組を行っているほか、ピアサポート活用事業等の取組も行っています。

## 1 県の基礎情報

## 群馬県



## 取組内容

## 【人材育成の取り組み】

- ・相談支援体制整備事業(アドバイザー事業)
- ・相談支援従事者等研修
- ・ピアサポート活用事業(ピアサポーターの養成)
- ・医療と福祉の関係者の連携促進

## 【精神障害者の地域移行の取り組み】

- ・シンポジウムの開催
- ・障害者自立支援協議会サブ協議会(退院促進支援部会)
- ・ピアサポート活用事業(ピアサポーターの派遣等)

## 基本情報

圏域数(H28年5月末)	10カ所
人口(H28年4月末)	2,001,226人
精神科病院の数(H28年5月末)	19病院
精神科病床数(H28年3月末)	5,170床
入院精神障害者数 (H25年6月末)	3か月未満：753人(16.2%)
	3か月以上1年未満：663人(14.2%)
	1年以上：3,247人(69.6%)
退院率(H25年6月末)	入院後3か月時点：56.9%
	入院後1年時点：89.5%
相談支援事業所数 (H28年4月1日)	一般相談事業所数：45
	特定相談事業所数：107
障害福祉サービスの利用状況 (H28年3月末)	地域移行支援サービス：3人/月
	地域定着支援サービス：14人/月
保健所(H28年4月末)	10カ所
(自立支援)協議会 (H28年3月末)	アドバイザー会議：専門部会 (活動頻度)：6回/年
	(精神障害者の地域移行について議論) ：退院支援専門部会 (活動頻度)：2回/年
精神保健福祉審議会 (H28年3月末)	1回/年、委員数14人

## 2 精神障害者の地域移行推進のための取組概要

### ○相談支援体制整備事業（アドバイザー事業）

- ・群馬県障害者自立支援協議会の中に、アドバイザー会議を設置。
- ・精神障害に限らず、相談支援従事者等の人材育成や研修のあり方、研修の実施等について検討。
  - ・アドバイザー会議（相談人材育成支援）の開催（年6回、H24年度～）
  - ・人材の育成・確保を図るため「人材育成ビジョン」作成（H26年度）

### ○相談支援従事者等研修

- ・法定研修（初任者、現任）の実施（年2回、H18年度～）
- ・専門コース別研修の実施（年4回、H24年度～）

### ○ピアサポート活用事業（ピアサポーターの養成）

- ・地域で生活している精神障害者を対象に養成講座を実施。
  - ・ピアサポーター養成講座（H25年度～、修了者110人）  
（H27年度：2回開催、修了者39人）

### ○医療と福祉の関係者の連携促進

- ・医療と福祉の関係者を集めた研修会を開催。
  - ・精神障害者地域移行研修会（年1回、H27年度）

### 3 精神障害者の地域移行推進のための取組経緯

#### ○【H23～】 障害者自立支援協議会サブ協議会（退院促進支援部会）

- ・精神障害者の地域移行支援事業に係る課題の検討・調整を行う。
  - ・精神障害者地域移行支援事業運営協議会の開催（年2回）

#### ○【H25～】 ピアサポート活用事業（ピアサポーターの派遣等）

- ・精神科病院へのピアサポーター訪問や、普及啓発活動を行う。
  - ・精神科病院交流活動（年20回、今年度は計50回を計画）
  - ・普及啓発シンポジウム（年1回）
  - ・その他、活動報告会、ピアサロン等

#### ○【H26～】 シンポジウムの開催

- ・群馬県障害者自立支援協議会の取組として、精神障害に限らず、社会全体として、すべての障害者の地域生活を考える機運向上を図る。
  - ・障害者の地域生活を考えるシンポジウム（年1回）



※群馬県は、地理的にもコンパクトで交通網も整備されていることから、精神障害分野では、圏域に分けた取組は行っていない。（精神科救急医療圏も全県1区）

## 4 精神障害者の地域移行推進における強みと課題

- ・群馬県における精神障害者の地域移行に関する特徴(強み)と課題について

### 特徴(強み)

1. ピアサポーターの活動に頻繁に参加可能な意欲のある方が全体(現在110名養成:平成28年3月末)の3割程度いる。
2. ピアサポーターの養成が進んだことにより、現在入院している方の様々なケース(障害程度、年齢、入院背景、退院課題)に対応できるピアサポーターの派遣が可能。

### 課題

1. ピアサポーターの養成が進んでいるにも関わらず、ピアサポーターを病院がまだまだ活用仕切れていない。
2. 病院側のスタッフ、地域生活を支援するスタッフ(相談支援事業所等)、保健所と行政との連携体制が確立されていない。

## 5 精神障害者の地域移行推進のための本年度のスケジュール

- ・今年度の目標及び目標達成のためのスケジュールについて

### 今年度の目標

1. ピアサポーター病院交流事業を実施する精神科病院の割合を4割以上とする
2. ピアサポーター病院交流事業未実施の精神科病院に対し訪問する
3. 医療、福祉、保健、行政関係者を集めた事例検討会を実施する

時期	実施内容	担当
H28.5 ～10 通年 通年	ピアサポータースキルアップ研修  ピアサポーター病院交流事業 ピアサポーター病院交流事業未実施病院への訪問	・ピアサポート活用事業委託事業者  ・ピアサポート活用事業委託事業者及び病院 ・県、ピアサポート活用事業委託事業者
H28.8	第1回精神障害者地域移行支援事業運営協議会	・県、医療、福祉等関係者
H29.1	医療、福祉、保健、行政関係者を集めた事例検討会	・県、医療、福祉等関係者
H29.3	第2回精神障害者地域移行支援事業運営協議会	・県、医療、福祉等関係者



